

## 2020年 6月10日 アミールよりスペシャルメッセージ

アミール・ツアルファティ

- 私たちを取り囲む、世界中で起こっている狂気について -

<https://youtu.be/DXdSZHpXX2w>

皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。いくつかの考えをシェアしたいと思います。世界中で起こっている、すべての狂気について。正直なところ、それは狂気にほかなりません。つまり聖書は、反キリストが明らかにされると、神が人々に強い感らしを送ると言います。彼らの多くは、すでに超妄想的であるように思えます。ほら、我々はすでに壊滅的な結果を見ています。アメリカで起こっている大混乱、騒乱と不法は、率直に言って、世界中に広がっています。我々は、すでにその結果を見ていて、市長や知事が警察への資金打ち切りを求め、それによって、人々が、ほとんど完全に警察を信頼なくなっています。また同時に、警察が特定の場所に行くことが出来ません。1987年以来、ミネソタ州で長年操業していた製造会社が、すでに、その市を離れることを決断しています。この会社の所有者は、最近の暴動で彼の工場の炎上を許可した役人を信用できないと言いました。そして、彼はまた、言いました。「彼らは、私のビジネスなんて気にかけていない。」実際、このすべてで損しているのは誰だと思いますか？主に、街の黒人コミュニティです。それで足りなければ、すでに昨日お話ししましたが、この数日の間に、シカゴの歴史の中で、少なくとも過去60年間で最も血生臭い事件の一つが起りました。24時間以内に18人が殺害され、被害者のすべてが黒人です。クレイジーです。私は思っていたのですが、これは、「ブラック・ライブス・マター」ではなく、これは「黒人の命はいつでもよい」と言っているのと同じです。彼らは暴力集団が支配することを許し、実際、そこで警察を挑発するよう、人々を煽動しているのです。

さて、これが狂気の終わりだと思うなら、あなたは間違っています。ジョージ・フロイド、有罪判決を受けた重犯罪者は、間違いなく、残酷な殺され方をしました。それが最も恐ろしいことだったことは、誰も否定しません。しかし、彼の為に葬儀用の馬車が用いられるような葬儀が行われた日には、まるで彼を聖人のように扱っているのです。信じられません。同時に、77歳の引退したセントルイス警察のデビッド・ドーン警部については、誰も話しません。彼は撃たれたのです。皆さん、彼は撃たれ、6月2日に略奪者によって射殺されました。この人の葬儀は、どこでテレビ中継されましたか？もちろん、誰もそれについて話したくない。なぜなら、彼らにとって重要なのは、ほんの少数、または特定の黒人の命だけだからです。

狂気がそこで終わったと思うなら、間違いですよ、皆さん。D-デイ（ノルマンディ上陸作戦）から76周年を迎えました。イギリスとアメリカがヨーロッパへ侵攻して、それにより、基本的には第二次世界大戦が終わりました。その76周年の翌日、ウィンストン・チャーチルの像が狂気の革新的な狂信者によって破壊されました。それで足りないなら、ロンドン市長です。聞いてください。ロンドン市長は火曜日、さらに多くの帝国主義者の像を英国の通りから取り除くかも知れないと発表しました。ミネアポリスでのジョージ・フロイドの殺害で抗議が続く中、デモ隊が、奴隷商人の記念碑を倒した後です。見てください。次は、ビクトリアがイギリスから取り除かれているのです。どう思いますか？当時、彼らは奴隷と取引していました。それは歴史の一部です。歴史上のすべてが、偉大で素晴らしいものではありません。しかし当時の物事、彼らの物の見方は、黒人奴隷を所有する黒人もいたのです。信じがたいかも知れませんが。見てください。聖書は奴隷と所有者について語っています。それが、当時の現実でした。聖書が、キリストにおいては、主人も奴隷もないと告げる時、それは、かつては主人と奴隷が存在していたことを意味します。聖書は、キリストにあっては女も男もないと述べています。それなら、女と男があるのです。しかし、キリストにおいてはどちらも同じ。キリストにあっては、ユダヤ人も異邦人もありません。もちろん、ユダヤ人と異邦人がありません。しかし、キリストにあっては同じだと言う事です。だから、これらは現実であり、否定する事は出来ません。履歴から消したり、変更しようとする事はできません。

ところで、もしあなたが、狂気がそこで終わったと思うなら？ いいえ！ナショナルフットボールリーグ理事のロジャー・グッデルは、金曜日に声明を発表し、リーグを代表して、国歌斉唱の間にひざまずく事への選手の抗議に対して彼らの対応が「間違っていた」と、彼は謝罪しました。彼は、基本的に言っているのです。「誰でもひざまずいて良い。それが間違いだと言った我々が間違っていた。いえいえ、どうぞやってください。」どこまでクレージーなのですか？そこまでクレイジー、そこまで盲目になれるとは！

ところで、狂気がそこで終わると思いますか？もちろん、違います！もう十分クレージーですが、いえ、まだまだです。皆さん、アメリカ南北戦争の長編小説「風と共に去りぬ」がHBOマックスから外されました。最近ワーナーブラザーズが、Netflixのライバルとして立ち上げたストリーミングサービスです。でも、どうして？奴隷制度の描写に対する抗議の後。あれは南北戦争時代の話で、奴隷制があったのです。この動きは、オスカーを受賞した脚本家ジョン・リドリーによる、LAタイムズの記事に続いたと言い、基本的には、その映画を次のように説明した。これは“奴隷制の恐ろしさを無視していなかった時の映像で、それはただ、最も痛ましい、有色人種への偏見の一つを永遠に引き起こした。”皆さん、私たちは正気を失ったのでしょうか？まるで…見てください。神は人々に惑わしを与える必要はありません。正直言えば、彼らは、すでに惑わされています。これは狂気です。

また私は、このすべてを言いながら、それがアメリカで終わったらいいのにとおもいます。しかし、そうではありません。何であれアメリカで起こる事は、アメリカは自由世界のリーダーです。誰もがアメリカを見上げていて、ハリウッドは映画界を左右し、あそこから出るものが音楽を左右します。ほら、認めましょう。アメリカ大統領が何かを言えば、それは世界中に届き、そして実際、米国国内の政策、そして米国の政策によって、世界中の他の場所で起こる事の多くが決まります。イランは今、アメリカとの戦争の準備をしていると言います。アメリカが、今、弱いを見たから、彼らは非常に多くの混乱があることを見て、今がチャンスだと言っています。さて、私が言おうとしているのは、私は、Behold Israelのリーダーとして、アメリカで何が起きているかを見ておかなければならないのです。なぜなら、今の時点で、アメリカの大統領が、私たちの祖先の祖国の一片にイスラエルの主権を与えて、祝福しようとしているのです。今まで、誰も私たちが主権を持つことを許さなかった場所に。ドイツの外相は、つい先ほどイスラエルに上陸しました。ユダヤとサマリアとヨルダン渓谷の、我々の入植地に我々が主権を課さないように確認する為です。ドイツ人は発狂寸前です。「やってはいけない！」彼らは皆、このパレスチナ人の嘘にしがみつくことを望んでいるのです。彼ら全員が、その嘘にひれ伏しているから。それが、彼ら全員がひれ伏す神です。発明された国家、発明された現実、発明された…ほら、そこまで遠くに行かなくても良いのです。これは、南北戦争まで行かなければならないものではありません。これは、1700年代や1800年代ではありません。1800年代から1900年代にさかのぼれば良いのです。それほど遠くはありません。皆さん、パレスチナ国家はありませんでした。それが、彼らは今、あなたに無理やり信じ込ませようとします。そのようなものがあると。いえ、ありません。ユダヤ国家があり、ユダヤ人国家があり、ユダヤ人国家がありました。ユダヤ人の歴史の、ユダヤの考古学的遺跡があり、それは単に狂気です。

皆さん、理解してください。この狂気の中で、それから、この、すべての惑わしの真っ只中、そして、このすべての完全な…現在、非常に多くの人々が経験している洗脳の真っ只中で、私たちは、この書に、非常に多くの慰めを見つめることができるのです。聖書は言います。

**「この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは決して滅びることがありません。」 (マタイ24:35)**

**「草は枯れ、花はしぼむ。だが、私たちの神のことばは永遠に立つ。」 (イザヤ40:8)**

これは変わる事ができず、変わりません。だから、何であれ、この書に書かれている事は、私が信頼できる唯一のものです。私は政治家を信用しません。私はメディアを信用しません。現在周辺で起きている事は、一切信用しません。彼らは、常に考えを変えますから。歴史を変えようとし、レトリックを変えようとし、私たちの周りのすべてを変えようとしています。しかし、私たち全員に、いくつかの驚くべき美しい約束が

あるのです。また、これから起こる事について、恐ろしい描写があります。そして、皆さん理解してください。今のところ、この書が告げた事は、全て、これまでのところ、すべてが、最も正確な方法で完全に成就されています。皆さん、理解してください。神の約束以外は、何も信用できません。また、皆さんを励ましたいと思います。信者には素晴らしい約束があるのです。すぐに、私たちがここから出て行くという約束。もうすぐ、この世から、私たちの体が贖われるという約束。私たちの忠実さに従って、キリストから天で報酬を得るといふ約束。私たちが彼と一緒に戻るといふ約束。私たちが大患難を逃れるという約束。この世界に襲いかかる、とてもとてもクレイジーな7年間。私たちが彼と一緒に君臨し、彼と一緒に支配するという約束。すべてが新しくなるという約束。すべてが新しくなるのです。見てください。私たちの心が新しくなり、私たちの体が新しくなり、私たちの考え方が新しくなります。私たちは、新しく造られた者です。新約聖書があり、新しい天と、新しい地球と新しいエルサレムになります。神は、すべてのものを新しくされます。私たちにすばらしい約束があります。

しかし、他の世界の人々には、この書には恐ろしい記述があります。これは、誰かの妄想や、誰かの素晴らしい想像力に基づいていません。これは…、よく聞いてください。これは天と地の創造主から、ヨハネという人への啓示に基づいています。彼がパトモス島にいた間に。ほら、「黙示録」です。「黙示」とは何ですか。それは、神は何が起こるかをご存知であることを意味し、それは、神はこれから起こる事をご存知だという意味です。これは、「起こるかも知れない」とか、「多分起こるだろう。」とか、「それは簡単に悪化する可能性がある。」というのではありません。いえいえいえ。そういうことはジャーナリストに繋がり、これらのことは政治家につながります。彼らは、「そうかもしれない」「そうなり得る」「きっとそうなるはず」と考えます。いいえ、私たちはそこにいません。私たちは、それらが起こることを知っています。これらのことは起こります。私たちは偽の平和が起こることを知っています。私たちは、反キリストが存在することを知っています。私たちは、神が、彼らの上に送られるものに、人々が非常に苦しむことを知っています。「彼らは、救われるために真理への愛を受け入れなかったからです。」私たちは、7つのラッパと7つの鉢を通して恐ろしい大惨事が襲うのを知っています。私たちは、とにかく物事が起こることを知っています。良いですか？私たちの誰一人として、反キリストの台頭を止めることはできません。誰一人として、エゼキエル戦争が起こるのを止めることは出来ません。この7年間に世界中に下される神の裁きを止めることは、誰にもできません。あなたは天国にとどまり、千年間地上を支配する為にイエスと共に地上に来ない、という事は出来ません。良いですか？それは決定されています。そしてそれは他でもなく、神の予知能力に基づいているのです。神は、すべてをご存知です。興味深い事に、イエスが上の部屋に現れたのを覚えていますか？彼は、トマスが疑う事を、ご存知でした。彼はご存知でした。そして誰も…。イエスは現れ、トマスに言われました。「私の手に触れなさい。」「私の脇腹に触れなさい。」しかし、わたしはあなたに言います。「見ずに信じる者は幸いです。」主はご存知でした。神は、私たちが言うこと、私たちが考える事をご存知です。そして、これから起こる事を彼はご存知です。だから、主は、これから起こる事をご存知で、主は、その恵みによって、私たちに言っておられるのです。これらの事が起こる、と。だから、あなたには忠実であってほしい。あなたには希望を持ってほしい。あなたは、それに関わりません。あなたは自分が何に関わらないのかを知っていなさい。ここに残る人たちに、何が起こるかを知っておきなさい。また、あなたは知っておきなさい。このすべてがここで起こっている間、あなたは、上で他の事を経験する。そして、また、あなたは知っておきなさい。わたしは、あなたを、ここに戻す計画をしている。千年間、キリストと共に統治するために。そして、すべてが終わったら、サタンが底なしの穴に千年間閉じ込められるとき、そして、彼が解放された瞬間、大勢が再び彼に加わることがわかります。そして、裁きの大きな白い御座があり、義の裁きが行われます。彼らはその裁きに値します。以上です。あなたは、わたしの証人です。わたしは、彼らにもう一度チャンスを与えた。丸千年を、イエスが物理的に統治されるのです。それなのに、彼らを選択するものを見てください。いつものごとく。という事で、皆さんを励まします。コロサイ人への手紙3章が伝えているように、

「…あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。そこにはキリストが、神の右に座を占めておられます。」（コロサイ3:1-2）

この全ての狂気の間にも…そして、どんどんクレイジーになって行きます。ほら、毎回私が「うわー！これ以上クレイジーにはなり得ない！」と思う度、バン！ 私が間違である事が証明されます。しかし、私は皆さんを励ましたいと思います。狂気の沙汰<sup>さた</sup>が増すにつれ、私たちの出発の約束が、実際、さらに鮮やかになり、そしてさらに近づいています。だから、どこにいても祝福された日を過ごして、神の約束にしがみついでください。

祝福あれ！ガリラヤからシャローム！神の祝福がありますように。

さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.06.12 (Fri)